

地域研究年報

Annals of Human and Regional Geography

27

2005

- 齋藤 功
序
- 齋藤 功・呉羽正昭・藤田和史
下諏訪における工業的土地利用の文化層序
- 小島大輔・中村裕子・久保倫子・呉羽正昭
下諏訪宿の機能および景観の変化
- 丸山美沙子・小林達也・ギギ=モセス・仁平尊明・手塚 章
岡谷市における工業の地域的特色
- 渡邊敬逸
茅野市小泉山における林野の空間機能の変容
- 伊藤栄介
諏訪市大熊集落における自然環境の利用と変容
- 淡野寧彦
長野県諏訪地方における天然角寒天産業の存続形態
- 上江洲朝彦
長野県諏訪地域における工業労働者の居住地移動
- 駒木伸比古
旅行速度を用いた自動車交通アクセシビリティおよび自動車交通環境測定を試み
—長野県諏訪圏域を事例として—

筑波大学人文地理学・地誌学研究会

Association of Human and Regional Geography, University of Tsukuba

序

諏訪の地域調査は、地理学者にとって「ためらい」もしくは「躊躇」の地である。というのは、諏訪中学の教師三澤勝衛が、そこをフィールドにして殆どの地理的現象を解明してしまったからである。

私が『風土産業』で知られた三澤勝衛先生の業績に関心を持つようになったのは、藤森栄一の『信州教育の墓標 三澤勝衛の教育と生涯』（学生社、1973）を読んだ頃かも知れない。同氏の『縄文の世界』や『縄文農耕』などを読んでいたからである。また、三澤勝衛の論文を最初に読んだのは「諏訪製糸業の地理的意義」（地理学評論、2、813-834、925-951）である。ブナ帯の研究を始めた頃で、市川健夫先生から八ヶ岳山麓の別荘地や野菜栽培とともに「尖石遺跡」や「萩倉」を案内して頂いた。さらに、三澤先生の幻の名著『洪崎図集』で有名な洪崎や『三澤勝衛文庫』まで同僚とともに案内して頂いたことが契機になったと思われる。その三澤先生の研究は製糸業の現状把握にはじまり、時代を遡って諏訪製糸業の勃興、立地変化や江戸時代の綿打ち稼業や篠巻きにまで及び立論が素晴らしく、大いに感激させられたとともに頭を打たれた感じがした。

三澤勝衛先生の教え子の矢沢大二先生や諏訪彰先生が、当時私が勤めていたお茶の水女子大学に非常勤講師で来られた際、三澤勝衛先生の話や諏訪の話や諏訪の話を伺う機会があった。三澤先生が顧問であった理科クラブの部長であった諏訪彰先生は、三澤先生の素晴らしさを強調し、矢沢先生からは小さな神社まで御柱を立てる風習があることなどを教えて頂いた。また、三澤先生以後、製糸業から精密機械工業に変わった諏訪を取り上げた地理学者に板倉勝高や山本健児がいるが、三澤先生の域には達していないように思われる。

筑波大学に移り、何年かして教育修士を担当した時に、「三澤勝衛を読む」というテーマで演習・授業を行ったことが、私自身三澤勝衛先生の業績をより広く知る機会となった。その際、『郷土地理の観方 地域性とその認識』（古今書院、1931）は東京教育大学の助手時代から持っていたが、『風土産業』が『新地理教育論』（古今書院、1937）の第3章部分であることを再認識させられた。この間、奥野先生を中心とする大学院の松本巡検の際、教官仲間で『三澤勝衛文庫』を訪れたりした。今回の諏訪巡検に当たり、改めて『三澤勝衛文庫』を訪れ、お世話になった。貴重な明治時代の製糸工場分布図などをみることができたことは、院生にとっても、教官にとっても三澤先生の偉大さを知る機会になった。

この諏訪巡検は2年次に渡って行われた。成蹊大学に栄転された小田宏信先生が手配してくれた「諏訪レイクサイドホテル」は快適で、様々な便宜を図って頂いた。本報告書の内容は大学院の1年生と教員からなる、下諏訪と岡谷の地域研究を主題に、大学院の2・3年生の成果をとりまとめたものである。しかし、2年度に渡って巡検に参加し、地域研究の手本となって活躍した4・5年生の成果が、他の学術誌に投稿するということが掲載されていない。しかしながら、巡検で手がけた研究を投稿論文にし、学位論文にまで高めることができれば、それは本望であり、最高の成果といえよう。個人の業績を尊重することが、高野史男・奥野隆史・佐々木博の諸先生が培われた地誌学巡検の伝統であり、特徴であったように思う。

本地域調査に際し、諏訪の人々には大にお世話になった。諏訪市役所をはじめ、岡谷市役所、茅野市役所、下諏訪町役場の方々、また、各市町の図書館にも便宜を図って頂いた。個々の大学院生もホテルや旅館、醸造業者、寒天製造業者をはじめ多くの農家や現地の方々の協力を得た。さらに、製糸業者や精密機械製造業者、下諏訪倉庫や下諏訪宿の方々、商店街の方々にも大変な協力を得た。この地域の人々の協力なしには、本報告書は出来上がらなかったであろう。この場をかりて深く感謝する次第である。

目 次

序	斎藤 功	
下諏訪における工業的土地利用の文化層序	斎藤 功 呉羽 正昭 藤田 和史	1
下諏訪宿の機能および景観の変化	小島 大輔 中村 裕子 久保 倫子 呉羽 正昭	19
岡谷市における工業の地域的特色	丸山美沙子 小林 達也 ギギ = モセス 仁平 尊明 手塚 章	41
茅野市小泉山における林野の空間機能の変容	渡邊 敬逸	75
諏訪市大熊集落における自然環境の利用と変容	伊藤 栄介	89
長野県諏訪地方における天然角寒天産業の存続形態	淡野 寧彦	99
長野県諏訪地域における工場労働者の居住地移動	上江洲朝彦	113
旅行速度を用いた自動車交通アクセシビリティおよび自動車交通環境測定の試み - 長野県諏訪圏域を事例として -	駒木伸比古	127

雑誌名称変更のお知らせ

国立大学の法人化にともなって、これまで「地域調査報告」を出版してきた筑波大学地球科学系・人文地理学研究グループの所属が、筑波大学大学院生命環境科学研究科へと変更された。これにともなって、以下のように、組織と雑誌の名称を変更する。

- (1) 発行：筑波大学人文地理学・地誌学研究会
Association of Human and Regional Geography, University of Tsukuba
- (2) 雑誌名：地域研究年報
Annals of Human and Regional Geography
ISSN 1880-0254 (印刷物)、1880-0300 (電子ジャーナル)
電子ジャーナルのURL：<http://www.geo.tsukuba.ac.jp/human/human-r/nenpo/>

2005年3月25日
筑波大学人文地理学・地誌学研究会
地域研究年報編集委員

編集委員	Editor
齋藤 功 (委員長)	SAITO Isao
兼子 純	KANEKO Jun
呉羽正昭	KUREHA Masaaki
田林 明	TABAYASHI Akira
手塚 章	TEZUKA Akira
仁平尊明 (編集幹事)	NIHEI Takaaki
松井圭介	MATSUI Keisuke
宮坂和人	MIYASAKA Kazuto
村山祐司	MURAYAMA Yuji
森本健弘	MORIMOTO Takehiro
山下清海	YAMASHITA Kiyomi

2005年3月25日 印刷・発行

発行 筑波大学人文地理学・地誌学研究会
(代表 齋藤 功)
〒305-8572 茨城県つくば市天王台1-1-1
筑波大学大学院生命環境科学研究科
<http://www.geo.tsukuba.ac.jp/human/human-r/index.html>
電話 029-853-5696

印刷 株式会社イセブ
〒305-0005 茨城県つくば市天久保2-11-20
電話 029-851-2515

Annals of Human and Regional Geography

27 2005

SAITO Isao
Preface

SAITO Isao, KUREHA Masaaki and FUJITA Kazufumi
Cultural Strata of Industrial Land Use in Shimosuwa

KOJIMA Daisuke, NAKAMURA Yuko, KUBO Tomoko and KUREHA Masaaki
Changes in Function and Landscape of Shimosuwa Posting Station

MARUYAMA Misako, KOBAYASHI Tatsuya, NGIGI Moses Murimi, NIHEI Takaaki and
TEZUKA Akira
Regional Characteristics of Industries in Okaya City

WATANABE Hiromasa
Changing Process of Use and Management of Common Forest: A Case Study of Koizumiyama,
Chino City, Nagano Prefecture

ITO Eisuke
Changing Utilization of the Natural Resources in Ookuma, Suwa City

TANNO Yasuhiko
Sustainability of Genuine Agar Industry in Suwa Region, Nagano Prefecture

UEZU Tomohiko
Residential Movement of Factory Workers in Suwa Area, Nagano Prefecture

KOMAKI Nobuhiko
A Study on Measuring the Automobile Accessibility and the Traffic Environment by Travel Speed:
A Case of Suwa Area, Nagano Prefecture